



令和7年度

2月

大農太田分校 農場だより

3年生が自宅学習期間に入り、卒業が近づく寂しさを感じながらも、1・2年生はスキー授業や学年末考査で、**より成長した姿**をみせてくれました。花壇に自生するスイセンは芽を出し、春の訪れを感じる季節となりました。農場では、暖かな春に向けて、準備が整いつつあります。



【サイネリアの摘葉（2月3日）】



つぼみが膨らみ、徐々に**花色が判明**してきました！
花色が豊富で華やかに彩ってくれる**花鉢**ものです🌸



真剣に作業をしているのは**2年生**！変色して弱っている葉や大き過ぎる葉などを周りの葉が傷つかないように、**慎重に**切除しています。

【野菜・草花の種子が到着（2月12日）】



2月下旬～3月上旬は野菜・草花の播種シーズン。今回、太田分校で播種するのは、野菜は5月の苗販売や夏に収穫するキャベツやナス、トマトと秋に収穫するネギです。草花は5月上旬に販売がスタートするマリーゴールドです。苗販売は、ポットでの受け渡しになるため、**温室で育苗箱に播種し、育苗**します。苗の出来が収量に大きく影響するため、「**苗半作（なえはんさく）**」の教えを心に留め、**丈夫な苗づくり**に力を注ぎます！

【サイネリアのスペーシング[※]と観察】

※ 鉢同士に間隔を作り、**風通し**や**日当たり**をよくする作業



「**観察**」は農業の基本！鮮やかに咲き誇る**サイネリア**を観察しながら、**生育段階**に応じて、鉢の配置や間隔を変更しました！

花をスケッチしました✍️ **微妙な花色の違い**を観察し、**生育状況**や**花色の種類**を調査です！



2月17日の様子